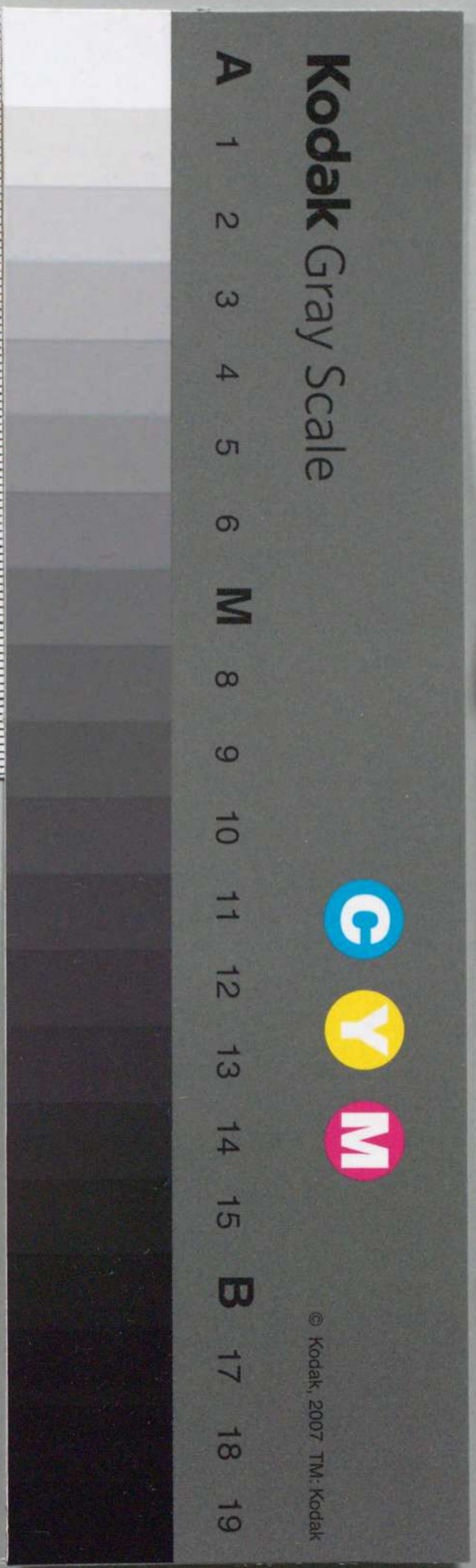
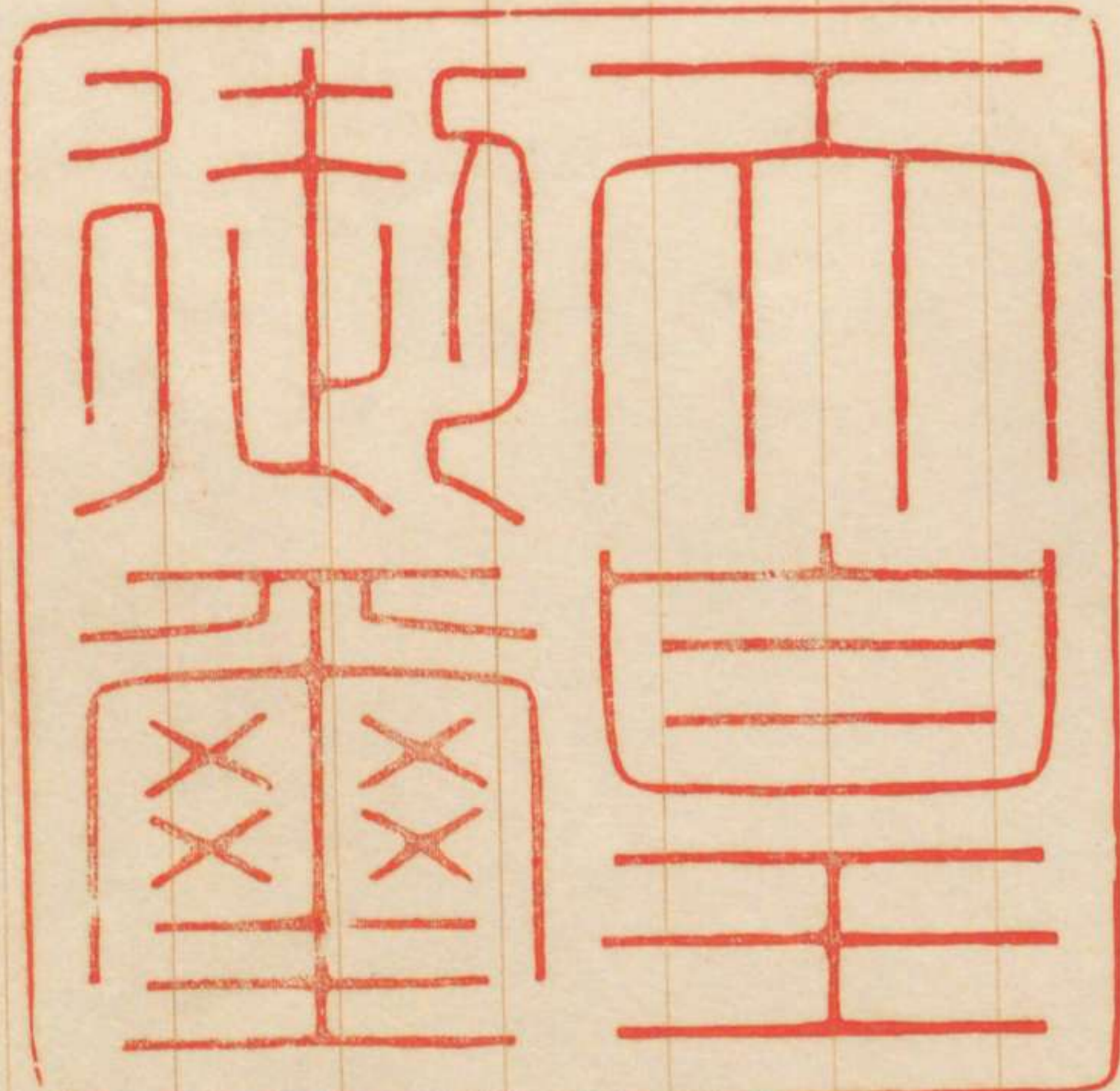


東合第ニ万二千三



朕臺灣憲兵隊條例ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公
布セシム

睦仁



明治二十九年五月二十五日



陸軍大臣候爵 大山巖
拓殖務大臣子爵 高島鞆之助

勅令第二百三十二號

臺灣憲兵隊條例

第一條 臺灣憲兵ハ陸軍兵ノ一ニシテ
陸軍大臣ノ管轄ニ屬シ臺灣總督之ヲ
統率シ總督府管下ニ於ケル軍事警察
行政警察及司法警察ノ事務ヲ執行セシ
ム其ノ他特ニ要スル服務ノ規程ハ臺
灣總督之ヲ定ム

第二條 憲兵ノ職掌軍事警察ニ係ルモ
ノハ臺灣總督府軍務局長ニ隸シ行政

警察及司法警察ニ係ルモノハ臺灣總督府民政局長ニ隸ス

第三條 臺灣憲兵隊ノ職員左ノ如シ

憲兵隊本部

司令官

憲兵大中佐

副官

憲兵大尉及中尉

軍醫

獸醫

軍吏

下副官(准士官)

憲兵曹長

書記

憲兵下士及軍吏部下士

蹄鐵工長若クハ蹄鐵工下長

看護長

憲兵區隊

隊長

憲兵少佐

副官

憲兵大尉及中尉

軍醫

獸醫

軍吏

下副官(准士官)

憲兵曹長

書記

憲兵下士及軍吏部下士

蹄鐵工長若クハ蹄鐵工下長

看護長

靴工

銃工

靴工

分隊

分隊長

憲兵大尉

分隊副長

憲兵中尉

軍醫

上等伍長(准士官)

憲兵曹長

伍長

憲兵下士

書記

憲兵下士及軍吏部下士

憲兵上等兵

看護長

蹄鐵工

看病人

憲兵區隊長、副官、分隊長、分隊副長ハ豫
備後備ノモノヲ以テ充ツルコトヲ得
其ノ身分取扱ハ召集中ノモノニ同シ

第四條 臺灣憲兵隊本部ハ臺灣總督府ノ所在地ニ之ヲ置キ各守備管區ニ憲兵區隊ヲ配置ス其ノ管轄區域ハ守備管區ノ區域ニ依ル之ヲ憲兵管區トス

第五條 憲兵管區ノ要地ニ憲兵分隊ヲ置キ其ノ管轄區域ヲ憲兵警察區トス但必要ニ應シ憲兵分隊ノ一部ヲ分駐セシメ其ノ管轄區域ヲ憲兵警察區ト為スコトヲ得

第六條 憲兵管區ハ區隊ノ番號ヲ冠シ

憲兵警察區ハ分隊ノ一部分駐スル所ヲ冠ス

第七條 各憲兵區ハ其ノ必要ニ應シ數箇ノ巡察區ヲ各巡察區ニハ憲兵一伍若クハ數伍ヲ配置ス一伍ハ伍長一名憲兵十二名ヲ以テ編組ス其ノ必要ニ應シ伍長ヲ增加シ又之ニ乘馬ヲ附ス

第八條 憲兵警察區ハ總督之ヲ定メ憲兵巡察區ハ憲兵區隊長之ヲ定ム



第四條 臺灣憲兵隊本部ハ臺灣總督府ノ所在地ニ之ヲ置キ各守備管區ニ憲兵區隊ヲ配置ス其ノ管轄區域ハ守備管區ノ區域ニ依ル之ヲ憲兵管區トス

第五條 憲兵管區ノ置キ其ノ管轄區域ニ憲兵警察區トス但必要ニ應シ憲兵管區ノ一部ヲ分駐セシメ其ノ管轄區域ヲ憲兵警察區ト為スコトヲ

第六條 憲兵隊ノ番號ヲ冠シ



憲兵警察區ハ分隊又ハ分隊ノ一部分駐スル所在地ノ地名ヲ冠ス

第七條 各憲兵警察區ハ其ノ必要ニ應シ數箇ノ巡察區ニ分チ各巡察區ニハ憲兵一伍若クハ數伍ヲ配置ス

一伍ハ伍長一名憲兵上等兵六名乃至十二名ヲ以テ編組ス伍ハ其ノ必要ニ應シ伍長ヲ增加シ又之ニ乘馬ヲ附ス

第八條 憲兵警察區ハ總督之ヲ定メ憲兵巡察區ハ憲兵區隊長之ヲ定ム

附
附

第九條 總督ニ於テ必要ト認ムルトキ
ハ憲兵ヲ管區外ニ使用スルコトヲ得
第十條 伍若クハ二伍以上ノ憲兵ハ必
要ニ應シ分隊副長、上等伍長若クハ高
級ノ伍長ヲシテ其ノ指揮ヲ掌ラシム
第十一條 憲兵ハ行政警察及司法警察
ニ就キ其ノ管轄区域内ニ在ル縣知事、
島司、支廳長及法院檢察官ノ指示ヲ承
ク
第十二條 憲兵ハ其ノ地方ノ守備ニ就

テハ其管轄区域内ニアル旅團長又ハ
守備隊長ノ指揮ヲ承クヘキモノトス
第十三條 憲兵ハ其ノ職務上ニ関シ正
當ノ職權ヲ有スル者ヨリ要求アルト
キハ直ニ之ニ應スヘシ
第十四條 憲兵ハ特別ノ命令ヲ受クル
ニアラサレハ左ニ記載スル場合ノ外
兵器ヲ用ウルコトヲ得ス
一 暴行ヲ受クルトキ
二 其ノ占守スル所ノ土地若クハ要

託セラレタル場所又ハ人ヲ防衛
スルニ兵力ヲ用ルルノ外他ニ手
段ナキトキ又ハ兵力ヲ以テセサ
レハ抗抵ニ勝ツ能ハサルトキ
第十五條 憲兵司令官ハ各憲兵區隊ヲ
統轄シ本部ノ事務ヲ總理ス
第十六條 憲兵司令官非常若クハ緊要
ノ事件アルコトヲ知リタルトキハ速
ニ軍務局長、民政局長ヲ經テ總督ニ申
報スハシ

第十七條 憲兵司令官ハ軍紀、風紀、訓練、
教育、職務履行ノ程度ヲ檢閲スル為メ
必要ト認ムル時機ニ於テ各憲兵區隊
ヲ巡視シ其ノ景況ヲ軍務局長ヲ經テ
總督ニ申報スハシ
第十八條 憲兵區隊長ハ各分隊ヲ統轄
シ其ノ勤務ノ方法ヲ指定シ隊中ノ事
務ヲ總理ス
第十九條 憲兵區隊長ハ地方ノ情勢ヲ
審ニシ非常若クハ緊要ノ事件アルコ

トヲ知リタルトキハ速ニ憲兵司令官
ニ申報シ且其ノ事件ノ必要ニ依リ管
轄区域内ノ旅團長、縣知事、法院檢察官
ニ申報シ隣接憲兵區隊長ニ通報スヘ
シ

第二十條 憲兵分隊長ハ警察区内ノ情
勢ヲ審ニシ部下ヲ指揮シ分隊ノ事務
ヲ總理ス又区内ノ島司、支廳長及隣接
分隊長ト相互諜報スヘシ
憲兵分隊長非常若クハ緊要ノ事件ハ

ルコトヲ知リタルトキハ速ニ警察區
内ノ守備隊長、島司、支廳長、法院檢察官
及管轄憲兵區隊長ニ申報シ隣接分隊
長ニ通報スヘシ

第二十一條 憲兵分隊副長一ノ警察區
ニ分駐ヲ命セラレタルトキハ分隊長
ト同一ノ職務ニ服ス但其ノ分隊長ノ
統轄ヲ離ルルコトナシ
憲兵分隊副長分隊長ノ許ニアルトキ
ハ分隊長ヲ補佐シ分隊内ノ事務ヲ處

理ス

第二十二條 憲兵上等伍長、伍長ハ憲兵
上等兵ノ勤務ヲ指示監督シ且巡察區
内ヲ巡視シ且ノ事情ヲ審ニスヘシ
第二十三條 憲兵上等兵ハ常ニ巡察區
内ヲ巡察シ且ノ事情ヲ審ニスヘシ
第二十四條 憲兵ノ勤務諸報告等ニ係
ル細則ハ總督之ヲ定ム